

会長挨拶



第3回日本腫瘍循環器学会学術集会
会長 齋藤 能彦
奈良県立医科大学 循環器内科学教室 教授

COVID-19の感染状況は予断を許さず医療現場の緊張は続いており、皆様におかれましては大変ご多忙のことと拝察いたします。最近のCOVID-19の再燃、再拡大の状況を鑑みまして、第3回日本腫瘍循環器学会はLive配信／オンデマンド配信のみにて開催する運びとなりました。

腫瘍循環器学会は、がん専門医と循環器専門医が連携することで、がん患者の循環器疾患による死亡リスクが軽減し、QOLが改善することを目標に設立されました。そして、2018年に第1回の腫瘍循環器学会が開催され、腫瘍内科、循環器内科、放射線科、病理医だけでなく、薬学、看護からも臨床家・研究者が集まりました。第2回の学術集会では医師のみならず、多くの領域・職種の医療従事者での連携がテーマになり、活発な議論がなされました。

第3回目の学術集会でも、がん専門医と循環器医、さらに多職種を含めた連関と情報の共有が重要であると考え、テーマは「Beautiful Harmony of Onco-Cardiology」とさせて頂きました。近年では新規分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬などすぐれた効果が期待される薬剤が、心毒性や血栓症を引き起こすことが明らかになりつつあります。そのため新しい癌治療薬を広く浸透させ安全に遂行するためには、医療従事者間での情報の共有と、薬剤が循環器疾患に及ぼす機序の解明とその予防が必要になります。抗癌剤による心毒性や腫瘍による血栓症などの循環器疾患に対する機序を追究し、安全に使用するための予防策を議論できるよう、本集会に多くの知見をお持ち寄りいただきたく思います。

また、新しく病理学的視点からの腫瘍循環器疾患、放射線治療による循環器合併症、小児の癌サバイバーへの対策などもシンポジウムのテーマとして取り上げました。現在の課題を認識し今後の発展に繋がるよう期待しております。さらに、各薬剤に対する理解を深めるために当学会教育委員会主催の教育セミナーも企画致しましたので、コメディカルの皆様をはじめご参加の先生方の診療につながるセミナーになりましたら幸いです。参加者の皆様には特典企画もございますので、是非、多くの先生方にご参加いただけますようお願い申し上げます。

困難な社会情勢でございますが、がん治療とその循環器合併症対策も差し迫った状況であり、どのような学術集会の形態であれ、全国的な協議を実現出来ますよう鋭意準備をしております。

最後に、がんと循環器治療の第一線でご活躍をされている皆様のご健勝を心より祈念致します。

特別講演 1

9月11日(金) 9:40-10:30 TRACK A

座長：斎藤 能彦 (奈良県立医科大学 循環器内科学教室)

SL1 The Present and Future of Cardio-Oncology

Daniel J. Lenihan (Washington University School of Medicine, Cardiovascular Division, John T. Milliken Department of Internal Medicine)

特別講演 2

9月12日(土) 10:30-11:20 TRACK A

座長：小室 一成 (東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

SL2 エクソソームによる循環器疾患の診断と治療

落谷 孝広 (東京医科大学 医学総合研究所 分子細胞治療研究部門)

シンポジウム 1

9月11日(金) 14:50-16:20 TRACK A

「放射線による循環器合併症」

座長：赤澤 宏（東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学）
向井 幹夫（大阪国際がんセンター 成人病ドック科）

S1-1 放射線による循環器合併症

林 謙治（静岡県立静岡がんセンター放射線・陽子線治療センター）

S1-2 放射線治療による心筋血流障害

高田 彰憲（三重大学医学部附属病院 放射線科）

S1-3 胸部放射線治療患者における心血管病の調査

大倉 裕二（新潟県立がんセンター新潟病院 腫瘍循環器科）

S1-4 放射線療法後に合併する冠動脈疾患への対応

高橋寿由樹（東京都済生会中央病院 循環器内科）

シンポジウム 2

9月12日(土) 8:50-10:20 TRACK A

「心臓病理組織と画像検査からみる化学療法の影響」

座長：畠山 金太（国立循環器病研究センター病理部/奈良県立医科大学 病理診断学講座）
大倉 宏之（岐阜大学大学院医学系研究科 循環病態学）

S2-1 心臓病理組織からみる Onco-cardiology

畠山 金太（国立循環器病研究センター病理部/奈良県立医科大学 病理診断学講座）

S2-2 病理組織からみた化学療法の影響：心筋生検所見を中心に

加藤 誠也（済生会福岡総合病院 病理診断科）

S2-3 乳癌患者における化学療法による心筋への影響の画像評価

杉村宏一郎（国際医療福祉大学医学部 循環器内科学/東北大学循環器内科学/東北大学放射線診断学/東北大学乳腺内分泌外科学）

S2-4 心エコー図検査を用いたCTRCD診断のピットフォール

山田 博胤（徳島大学大学院医歯薬学研究部 地域循環器内科学）

「腫瘍循環器を専門にして発展させるために」

座長：坂東 泰子（名古屋大学医学部附属病院 循環器内科）
竹石 恭知（福島県立医科大学 循環器内科学講座）

S3-1 秋田の腫瘍循環器学を発展させていくために

佐藤 和奏（秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座）

S3-2 腫瘍循環器における腫瘍内科医としての役割 ～女性医師の立場から～

田辺 裕子（虎の門病院 臨床腫瘍科）

S3-3 Onco-Cardiologyにおいて、薬剤師ができる抗がん薬の副作用管理体制について

藤堂 真紀（埼玉医科大学国際医療センター薬剤部）

S3-4 当院における腫瘍循環器外来の現状と課題

一色 高明（上尾中央総合病院 循環器内科）

教育セミナー 1

9月11日(金) 11:40-12:30 TRACK A

「チロシンキナーゼ阻害薬（血管新生阻害薬）」

座長：木村 晋也（佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科）
泉 知里（国立循環器病研究センター 心臓血管内科）

ES1-1 チロシンキナーゼ阻害薬

照井 康仁（公益財団法人がん研究会有明病院 血液腫瘍科）

ES1-2 血管新生阻害薬による心毒性

塩山 渉（大阪国際がんセンター腫瘍循環器科）

教育セミナー 2

9月11日(金) 13:50-14:40 TRACK A

「免疫チェックポイント阻害薬」

座長：馬場 英司（九州大学大学院医学研究院 社会環境医学講座 連携社会医学分野）
岡 亨（大阪国際がんセンター 腫瘍循環器科）

ES2-1 免疫チェックポイント阻害薬のUp-To-Date 2020 ～肺がん長期生存へのインパクト～

藤阪 保仁（大阪医科大学附属病院 呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科）

ES2-2 免疫チェックポイント阻害剤による心血管合併症とその対策

赤澤 宏（東京大学大学院医学系研究科循環器内科学）

教育セミナー 3

9月12日(土) 11:30-12:20 TRACK A

「アントラサイクリン系抗がん剤」

座長：中世古知昭（国際医療福祉大学医学部 血液内科学）
山口 修（愛媛大学大学院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学）

ES3-1 アントラサイクリン系抗がん剤とその有用性

神野 正敏（奈良県立医科大学附属病院 腫瘍センター）

ES3-2 アントラサイクリン系抗がん剤による心機能障害

大谷 規彰（国立病院機構 九州医療センター 循環器内科/九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

「HER2阻害薬」

座長：田村 研治（島根大学医学部附属病院 先端がん治療センター）

佐野 元昭（慶應義塾大学医学部 循環器内科）

ES4-1 HER2阻害薬による心毒性の特徴と対応

澤木 正孝（愛知県がんセンター 乳腺科）

ES4-2 HER2阻害薬による心毒性を再考する

石田 純一（東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学）

座長：矢野 真吾（東京慈恵会医科大学 内科学講座 腫瘍・血液内科）
佐瀬 一洋（順天堂大学大学院 医学研究科臨床薬理学）

血管新生阻害薬のマネジメント

高野 悠子（名古屋大学医学部附属病院 化学療法部）

静脈血栓塞栓症のマネジメント

窓岩 清治（東京都済生会中央病院 臨床検査医学科）

ステージA/Bの心不全のマネジメント

坂東 泰子（名古屋大学医学部附属病院 循環器内科）

心血管イベントの予防

下村 昭彦（国立国際医療研究センター病院 乳腺・腫瘍内科）

スポンサードシンポジウム 1

9月11日(金) 16:30-18:00 TRACK A

「VTEにおける総合的なリスク管理」

共催：バイエル薬品株式会社

座長：伊藤 浩（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学）
池田 正孝（兵庫医科大学 外科学講座 下部消化管外科）

SS1-1 トルソー症候群 —がん関連脳梗塞：がん患者における潜因性脳梗塞—
長谷川 祐三（千葉県がんセンター 脳神経外科）

SS1-2 DOACを用いた癌関連血栓症治療のtips
小坂橋 紀通（群馬大学医学部附属病院 循環器内科）

SS1-3 VTEの診断と治療 災害医療の経験を通じて
上村 史朗（川崎医科大学 循環器内科学）

スポンサードシンポジウム 2

9月12日(土) 13:30-15:00 TRACK A

「Cancer Survivorに対する取り組み ～将来のCVDイベントを考えて～」

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 / ファイザー株式会社 メディカルアフェアーズ部

座長：佐瀬 一洋（順天堂大学大学院医学研究科 臨床薬理学）
南 博信（神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科）

SS2-1 Cancer Survivorに対する取り組み ～将来の心血管イベント予防のために～
清水千佳子（国立国際医療研究センター病院 がん総合診療センター 乳腺・腫瘍内科）

SS2-2 成人Cancer Survivorにおける長期フォローアップの重要性
向井 幹夫（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 成人病ドック科）

SS2-3 心毒性のOnco-知新～アントラサイクリンの歴史から
庄司 正昭（国立研究開発法人国立がん研究センター 中央病院 総合内科）

ランチオンセミナー 1

9月11日(金) 12:50-13:40 TRACK A

共催：第一三共株式会社

座長：赤司 浩一（九州大学大学院医学研究院 病態修復内科（第一内科））

LS1-1 腫瘍内科医から見た長期生存時代の血栓塞栓症マネジメントの実際

津端由佳里（島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科）

LS1-2 抗悪性腫瘍剤/FLT3阻害剤の有効性・安全性

松村 到（近畿大学医学部 血液・膠原病内科）

ランチオンセミナー 2

9月11日(金) 12:50-13:40 TRACK B

共催：大塚製薬株式会社

座長：矢野 真吾（東京慈恵会医科大学 内科学講座 腫瘍・血液内科）

LS2-1 分子標的薬と心血管障害

木村 晋也（佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科）

LS2-2 造血器領域の腫瘍循環器の現状と今後の展望

福本 義弘（久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門）

ランチオンセミナー 3

9月11日(金) 12:50-13:40 TRACK C

共催：武田薬品工業株式会社

座長：室原 豊明（名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学）

LS3 糖尿病とがんの関連性 ～食事・運動・糖尿病治療薬の考察アップデート～

能登 洋（聖路加国際病院内分泌代謝科）

ランチオンセミナー 4

9月12日(土) 12:30-13:20 TRACK C

「糖尿病（SGLT-2）と癌」

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

座長：長谷部直幸（旭川医科大学 内科学講座 循環・呼吸・神経病態内科学分野）

LS4-1 形質細胞性腫瘍の心合併症

～アミロイドーシスから軽鎖沈着症まで～

矢野 俊之（札幌医科大学医学部 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座）

LS4-2 がん患者さんに求められるステージA/B心不全管理とは —糖尿病管理・がん治療を中心に考える—

坂東 泰子（名古屋大学医学部附属病院 循環器内科）

ランチョンセミナー 5

9月12日(土) 13:20-14:10 TRACK B

共催：小野薬品工業株式会社

座長：石岡千加史（東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野）

LS5-1 免疫チェックポイント阻害剤による免疫関連有害事象（irAE）に対するチームでの取り組み

駄賀 晴子（大阪市立総合医療センター 腫瘍内科）

LS5-2 免疫チェックポイント阻害剤による免疫関連有害事象(irAE)に対するチーム医療 -看護師の立場から-

中村理恵子（大阪市立総合医療センター 看護部）

ランチョンセミナー 6

9月12日(土) 14:10-15:00 TRACK C

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 / ファイザー株式会社

座長：小室 一成（東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学）

LS6 Pathology and epidemiology of Cancer associated VTE - learnings from CARAVAGGIO Trial

Alexander Thomas Cohen (Department of Haematological Medicine, Guys and St Thomas' NHS Foundation Trust King's College London)

コーヒーブレイクセミナー 1

9月11日(金) 15:10-15:50 TRACK B

「免疫チェックポイント阻害薬」

共催：MSD株式会社

座長：筒井 裕之（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

CS1 免疫チェックポイント阻害薬の作用機序と免疫関連有害事象の マネジメント

北野 滋久（がん研究会有明病院 先端医療開発センター がん免疫治療開発部）

コーヒーブレイクセミナー 2

9月11日(金) 16:00-16:40 TRACK B

「心不全と Onco-Cardiology」

共催：ノバルティス ファーマ株式会社 メディカル本部

座長：竹石 恭知（福島県立医科大学医学部 循環器内科学講座）

CS2 がん治療新時代における、心毒性と腫瘍循環器外来の役割

柴田 龍宏（久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門/久留米大学病院 高度救命救急センター CCU）

コーヒーブレイクセミナー 3

9月12日(土) 15:10-15:50 TRACK B

共催：中外製薬株式会社

座長：畠 清彦（国際医療福祉大学三田病院 悪性リンパ腫・血液腫瘍センター）

CS3 腫瘍循環器の視点で考える免疫チェックポイント阻害薬と抗VEGF薬の 併用療法

赤澤 宏（東京大学大学院医学系研究科循環器内科学）

コーヒーブレイクセミナー 4

9月12日(土) 16:00-16:40 TRACK B

「CMLに対する TKI 治療の心血管イベントの管理」

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

座長：高久 智生（順天堂大学医学部 内科学血液学講座）

中前 博久（大阪市立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学）

CS4-1 CMLに対する TKI 治療での心血管イベントの発現の機序とその対策を考える

中前 博久（大阪市立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学）

CS4-2 TKI 治療中の CML 患者を対象とした、Cardio-oncology としての院内連携への 取り組み

高久 智生（順天堂大学医学部 内科学血液学講座）

モーニングセミナー

9月12日（土）8:40-9:10 TRACK B

共催：シスメックス株式会社

座長：保田 知生（星ヶ丘医療センター 血管外科）

MS 凝固線溶検査の意義～CATから新型コロナウイルス感染症まで～

朝倉 英策（金沢大学附属病院 高密度無菌治療部（血液内科））

一般演題 1

9月11日(金) 11:30-12:40 TRACK B

「抗がん剤関連心毒性・アントラサイクリン/抗HER2抗体」

座長：田村 雄一（国際医療福祉大学 医学部 循環器内科）
 向原 徹（国立がん研究センター 東病院乳癌・腫瘍内科）

- O-1** アントラサイクリン系薬剤投与後の悪性リンパ腫における高血圧と心機能障害との関連
 田中 悠介（神戸大学医学部附属病院 循環器内科）
- O-2** 同種造血幹細胞移植後早期のがん治療関連心筋障害の予測因子と予後への影響
 森山 祥平（九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科）
- O-3** アントラサイクリン心筋症発症予測に対するトロポニンIの有用性
 及川 雅啓（福島県立医科大学 循環器内科学講座）
- O-4** 乳がん症例における化学療法開始後のトロポニンI上昇の臨床的意義
 大櫛祐一郎（徳島大学病院循環器内科）
- O-5** 乳がん患者における化学療法後の左室収縮能低下とリスク因子の検討
 山下健太郎（神戸大学大学院医学研究科内科学講座 循環器内科学分野）
- O-6** アントラサイクリン系抗がん剤を使用した化学療法により早期から心機能低下を呈した4小児例
 辻岡 孝郎（北海道大学病院小児科）
- O-7** 機械的循環補助により救命できたがん治療関連心機能障害による重症心不全の2症例
 進藤 彰人（東京大学医学部附属病院 循環器内科）

一般演題 2

9月11日(金) 11:30-12:40 TRACK C

「がん関連血栓症」

座長：森下英理子（金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科保健学専攻 病態検査学講座 金沢大学附属病院血液内）
 岩佐 健史（国立がん研究センター 総合内科）

- O-8** 日本人悪性腫瘍関連静脈血栓塞栓症に対するApixaban療法の第II相臨床試験
 今村 善宣（神戸大学 腫瘍・血液内科）
- O-9** シスプラチンを用いた化学療法によるがん関連血栓症の予測についての検討
 柴田 啓佑（鹿児島共済会南風病院循環器内科）

- プログラム
- O-10** がん関連静脈血栓塞栓症における modified Ottawa score の有用性と限界：
COMMAND VTE Registry より
西本 裕二（兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科）
- O-11** シスプラチンによる血小板凝集能・血栓溶解能への影響
塩山 渉（大阪国際がんセンター腫瘍循環器科）
- O-12** がん関連静脈血栓塞栓症の微小血栓塞栓に対する治療適応の検討
長谷川祐三（千葉県がんセンター脳神経外科）
- O-13** 直接経口抗凝固薬投与中に動脈塞栓症を発症した癌関連血栓症の4例
小板橋紀通（群馬大学医学部附属病院循環器内科）
- O-14** 当院における Trousseau 症候群の臨床的特徴についての検討
福田 優子（兵庫県立がんセンター 循環器内科）

一般演題 3

9月11日（金）13:50-15:00 TRACK B

「基礎・病理学的見地からみた Onco-Cardiology」

座長：及川 雅啓（福島県立医科大学 循環器内科）

高橋 雅信（東北大学加齢医学研究所臨床腫瘍学分野 東北大学病院腫瘍内科）

- O-15** がん治療に関連して心機能障害をきたした心筋における組織学的・免疫組織学的特徴及び病態の検討
寺田智代子（奈良県立医科大学 病理診断学講座）
- O-16** 翻訳開始制御分子 EIF4EBP3 はマウス自己免疫性心筋炎を増悪する
LI SIQI（筑波大学医学医療系循環器内科）
- O-17** 非増殖性細胞における抗がん薬毒性の機序
大久 周人（琉球大学大学院 医学研究科 臨床薬理学講座）
- O-18** キサンチンオキシダーゼ阻害薬はドキソルビシン心筋傷害を緩和する。
田中 祥朗（東京慈恵会医科大学 循環器内科）
- O-19** がん悪液質モデルマウスの心機能障害は回し車を用いた自発運動負荷により改善する
野中 美希（東京慈恵会医科大学疼痛制御研究講座）
- O-20** ドキソルビシンによる副腎皮質のアルドステロン産生低下に対する apurinic/aprimidinic endonuclease 1 の役割
藤野 貴行（旭川医科大学・循環・呼吸・神経・病態内科）

- O-21** 成人T細胞性白血病に対して投与されたモガリズマブが発症に関与したと考えられた巨細胞性劇症型心筋炎の1例

岡村 昭彦 (奈良県立医科大学 循環器内科)

一般演題 4

9月11日 (金) 13:50-15:00 TRACK C

「多様な抗がん剤関連心毒性研究①」

座長：仁科 智裕 (国立病院機構四国がんセンター 消化器内科／がんゲノム医療センター)
奥村 貴裕 (名古屋大学 重症心不全治療センター)

- O-22** 血管新生阻害剤スニチニブに伴う心不全発症の現状と適切な心機能モニタリングについて

佐藤 恒 (自治医科大学附属さいたま医療センター 初期研修医)

- O-23** 抗がん剤治療中の心不全発症が予後に及ぼす影響とそのリスク因子に関する検討

野原正一郎 (久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門)

- O-24** 経皮的冠動脈形成術を施行された癌患者のfollow up検査とその後の治療方針の現状

村松 裕介 (北里大学循環器内科)

- O-25** 乳癌治療における化学療法に関連した心毒性の早期診断法の検討

照井 洋輔 (東北大学 循環器内科学)

- O-26** 当院における静脈血栓塞栓症を発症した婦人科癌の予後の検討

木下 晴之 (呉医療センター・中国がんセンター)

- O-27** 症例で検討する腫瘍循環器領域における心筋シンチグラフィの有用性

小松 稔典 (長野市民病院循環器内科)

- O-28** 無症状小児がん生存例における左室心筋deformation指標の臨床的意義：3次元スペックルトラッキング法を用いた検討

神保 詩乃 (日本大学医学部小児科学系小児科学分野)

一般演題 5

9月12日(土) 9:20-10:30 TRACK B

「抗がん剤関連心毒性・チロシンキナーゼ阻害薬」

座長：藤田 雅史 (大阪国際がんセンター 腫瘍循環器科)

長友 泉 (大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学)

O-29 切除不能分化型甲状腺癌に対するレンバチニブによる高血圧と安全性・有効性に関する検討

能勢 拓 (神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科)

O-30 血管新生阻害剤スニチニブ投与3か月以降の高血圧症は良好な予後と相関する

門脇 裕 (東京大学医学部附属病院循環器内科)

O-31 Osimertinibによる左室駆出率の経時的低下と致死的心機能障害をきたした症例の検討

國政 啓 (大阪国際がんセンター 呼吸器内科)

O-32 骨軟部腫瘍患者におけるパゾパニブの心血管系有害事象と有効性に関する後方視的解析

高橋 昌宏 (東北大学病院 腫瘍内科/東北大学大学院医学系研究科・医学部 臨床腫瘍学分野/東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野)

O-33 Endothelial function in chronic myelogenous leukemia patients on tyrosine kinase inhibitors therapy: a pilot study

金子 智洋 (順天堂大学医学部附属順天堂医院循環器内科)

O-34 固形がん患者における VEGF 受容体阻害薬の血栓及び出血性有害事象に関する後方視的解析

沼倉龍之助 (東北大学加齢医学研究所臨床腫瘍学分野/東北大学病院腫瘍内科)

O-35 非アントラサイクリン系薬剤誘発性心筋障害検出におけるトロポニンIの有効性の検討

及川 雅啓 (福島県立医科大学 循環器内科学講座)

一般演題 6

9月12日(土) 9:20-10:30 TRACK C

「多職種連携・サバイバー」

座長：北原 康行 (がん・感染症センター 都立駒込病院 循環器内科)

勝見 章 (国立長寿医療研究センター 血液内科)

O-36 Onco-Cardiology teamで構築した経口マルチキナーゼ阻害薬治療における高血圧管理体制

藤堂 真紀 (埼玉医科大学国際医療センター薬剤部)

- O-37** がん患者の循環器コンサルテーションデータから読み解くがん診療医が直面している循環器的処問題
田尻 和子 (筑波大学医学医療系循環器内科)
- O-38** AYA 世代のがん患者における化学療法後の心機能評価
坂本 二郎 (天理よろづ相談所病院循環器内科)
- O-39** 成育ライフタイム・コホート研究参加者における小児がん晩期循環器合併症リスクとフォローアップ実態の検討
清谷知賀子 (国立成育医療研究センター小児がんセンター)
- O-40** がん種別のVTE発症時期に関する検討
野中 顕子 (兵庫県立がんセンター 循環器内科)
- O-41** VTE対策チーム病棟ラウンドを開始して見えたがん関連血栓症における多職種連携
本多あずさ (京都市立病院 VTE対策チーム/薬剤科)
- O-42** 当院における悪性大静脈症候群を有するがん患者への血管内治療による緩和ケアの現状
小宮山知夏 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 循環器センター内科)

一般演題 7

9月12日(土) 11:20-12:30 TRACK B

「多様な抗がん剤関連心毒性研究②」

座長：齋藤 健 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)
飯田 圭 (静岡県立静岡がんセンター 循環器内科)

- O-43** 当院で抗がん剤治療を受けた乳癌患者の心機能について
伊波 秀 (獨協医科大学心臓・血管内科/循環器内科)
- O-44** アントラサイクリン投与後CTRCD患者の心内膜生検と左室reverse remodelingの関係
安齊 均 (SUBARU健康保険組合太田記念病院 循環器内科)
- O-45** 名古屋大学医学部附属病院における免疫チェックポイント阻害薬による心血管系有害事象の後ろ向き解析
風間 信吾 (名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学)
- O-46** 癌合併心不全患者の特徴と予後
小武海公明 (東京慈恵会医科大学附属柏病院循環器内科)

- プログラム
- O-47** 肺癌術後に発症する心房細動の予測因子について～術前心エコー図検査による検討
杉山英太郎（北海道がんセンター 循環器内科・腫瘍循環器センター）
- O-48** 赤血球容積粒度分布幅 (RDW) によるがん治療関連心筋障害の予測
八重樫大輝（福島県立医科大学医学部循環器内科学講座）
- O-49** 癌治療関連心筋障害における視覚的心電図変化の特徴
木下 利雄（東邦大学医学部内科学講座 循環器内科学分野）

Moderated Digital Poster 1

9月11日(金) 16:50-17:40 TRACK B

「がん関連血栓症」

座長：山下 侑吾（京都大学医学部附属病院 循環器内科）

ディスカッサント：中川 仁（奈良県立医科大学 循環器内科）

- P-1** ヘパリンロックにより発症したヘパリン起因性血小板減少症の一例
 川村眞智子（埼玉県立がんセンター血液内科/埼玉県立がんセンター臨床検査科）
- P-2** 非細菌性血栓性心内膜炎の診断に難渋し、重症弁膜症に対して外科的加療を施行した乳がんの一症例
 荒木 翔太（久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門）
- P-3** 当院の婦人科悪性腫瘍患者における下肢静脈血栓症の癌種・発症時期別の発生頻度の検討
 松原 慕慶（天理よろづ相談所病院）
- P-4** 乳がん再発による上大静脈症候群に対して血管内ステント挿入術を行なった一例
 武田 亮二（洛和会音羽病院脈管外科）
- P-5** 抗血小板薬の休薬により冠動脈ステント血栓症を発症した重複がん患者の1例
 親川 拓也（がん研究会有明病院 腫瘍循環器・循環器内科/牧港中央病院 循環器内科 心血管内治療部門）
- P-6** チロシンキナーゼ阻害薬投与中に重症虚血性心疾患と閉塞性下肢動脈硬化症を発症した1例
 辻永 真吾（北海道大学大学院 循環病態内科学教室）
- P-7** ポナチニブ長期投与中に心血管イベントを繰り返し合併し超低用量が奏功した慢性骨髄性白血病
 森川 卓洋（長野赤十字病院血液内科）

Moderated Digital Poster 2

9月11日(金) 16:50-17:40 TRACK C

「有害事象」

座長：加藤 恵理（京都大学医学部附属病院 循環器内科）

ディスカッサント：中野 知哉（大和高田市立病院 循環器内科）

- P-8** 主科との連携によりダサチニブ関連性肺高血圧症の適切な管理とCML寛解、および無治療寛解を得られた症例
 華 臻圣（がん研有明病院/獨協医科大学埼玉医療センター）

- P-9** オシメルチニブによりたこつぼ型心筋症様の壁運動異常を呈したと思われた非小細胞肺癌の一例
 福田 優子 (兵庫県立がんセンター循環器内科)
- P-10** FOLFIRI-セツキシマブ療法加療後に冠攣縮性狭心症、心筋障害を併発した盲腸癌の1例
 岡崎 絢子 (聖隷三方原病院)
- P-11** 免疫チェックポイント阻害薬関連心筋炎の遷延が疑われた一例 ～18時間絶食下18-F-FDG-PET/CTによる炎症検出の可能性～
 松永 圭司 (香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学)
- P-12** 慢性経過をたどった免疫チェックポイント阻害薬関連心筋障害の一例
 濱口 侑大 (天理よろづ相談所病院 循環器内科)
- P-13** ペグフィルグラスチムによる薬剤誘発性大型血管炎が疑われた子宮体がんの一例
 加藤 浩 (宮城県立がんセンター腫瘍循環器科)
- P-14** ステロイド未使用で改善したG-CSF関連大動脈炎の一例
 濱元 裕喜 (鹿児島大学大学院 医歯学総合研究 心臓血管高血圧内科学)

Moderated Digital Poster 3

9月11日(金) 17:50-18:40 TRACK B

「多職種連携／サバイバー」

- 座長：坂本 二郎 (天理よろづ相談所病院 循環器内科)
 ディスカッサント：中川 仁 (奈良県立医科大学 循環器内科)
- P-15** 多職種連携による化学療法前心機能評価セット検査作成の有用性についての検討
 新村みどり (公益社団法人鹿児島共済会南風病院)
- P-16** 腫瘍循環器外来開設
 ～がん患者への安心・安全な治療の提供を目指して 循環器内科医との取り組み～
 一林三保子 (大和高田市立病院外来診療科)
- P-17** 術前中止薬管理Webアプリの有用性の検証
 木村早希子 (佐賀大学医学部附属病院 医療安全管理室/同 看護部)
- P-18** リハビリテーション介入が有効であったアドリアマイシン心筋症を併発した成人T細胞白血病リンパ腫の一症例
 千葉 一幸 (国際医療福祉大学三田病院リハビリテーション室)

- P-19** ドキソルビシン投与25年後に、無症候性不整脈とともに心不全を発症したDLBCLの一例
 仲野 彩 (東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科)
- P-20** 心機能低下既往のある再発多発性骨髄腫に対しイキサゾミブ・大量アルケラン併用自家移植を施行した一例
 郡司 匡弘 (東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科)
- P-21** 化学療法中の担癌患者における不整脈管理、植込み型心臓電気デバイス手術時期の考察
 高原 宏之 (神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 循環器内科学分野)

Moderated Digital Poster 4

9月11日(金) 17:50-18:40 TRACK C

「有害事象・画像」

- 座長：尾上 健児 (奈良県立医科大学 循環器内科)
 ディスカッション：中野 知哉 (大和高田市立病院 循環器内科)
- P-22** オキサリプラチン投与翌日に発症したアダムス・ストークス症候群による外傷性くも膜下出血の一例
 百瀬 智康 (JA長野厚生連長野松代総合病院循環器内科)
- P-23** 食道癌に対する化学放射線療法後に収縮性心膜炎をきたし、慢性膿胸による炎症の波及で増悪したと考えられた1剖検例
 石橋 洋平 (群馬大学医学部附属病院循環器内科)
- P-24** Azacitidine投与により計3回たこつぼ心筋症を発症したAML-MRCの一例
 竹山 誠 (JCHO東京新宿メディカルセンター循環器内科)
- P-25** 担癌患者に合併したたこつぼ型心筋症の二例
 柳 弘子 (埼玉県立がんセンター検査技術部)
- P-26** 超音波検査で詳細に観察し得た転移性心臓腫瘍の2例
 植田 晴美 (兵庫県立加古川医療センター 検査・放射線部 生理検査室)
- P-27** 右心腔内の浮遊性索状腫瘍の2例
 北原 康行 (がん・感染症センター 東京都立駒込病院循環器内科)
- P-28** 著明な心室中隔肥厚、心室内腫瘍を認め、悪性リンパ腫の心臓浸潤が強く疑われた1例
 奥山 虎章 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 循環器内科)